

第19回アジア競技大会（2022/杭州大会）

セパタクロー日本代表選手選考基準

1. セパタクロー日本代表選手選考方針

第19回アジア競技大会（2022／杭州大会）でメダル獲得が期待できる者として推薦された中から 日本オリンピック委員会が定める期日までに日本代表チームの選手を選考する。

2. 選手選考の権限

一般社団法人日本セパタクロー協会（以下、本協会という。）規程〇条に基づき、アジア競技大会日本代表選手を選考する最終的な権限は、理事会が有する。選手選考結果については、強化・育成委員会の委員長から理事会へ報告する。

3. 選考基準と選考過程

（1）本協会強化・育成委員会の内規に基づき選出された、2022 年前期日本セパタクロー協会強化指定選手・U カテゴリー強化指定選手を第1案の候補選手とする。出場

種目に応じて別の候補選手が必要となった場合、または第 1 案の候補選手に辞退者が出た場合には、強化指定選手・U カテゴリー強化指定選考に関する内規に従い、新たに強化指定選手・または U カテゴリー強化指定選手に選出し、候補選手として追加することができる。

(2) 男女日本代表ヘッドコーチは、世界の競合国のデータや日本選手の技術面、精神面における強さ、戦略・戦術性などを含んだチームへの貢献度合いを十分に把握・分析し、日本代表選手としてメダル獲得を狙うことのできる戦力的バランスやメンバー構成を考慮し、その候補選手を強化・育成委員会に提案する。

(3) 最終的に、下記に示す選考大会の全てが終了後、強化・育成委員会において、最終候補選手を選出する。最終候補選手の選出基準は、

1) 国内・国際大会での実績、2) 選考大会および合宿などでの競技内容などの選手個人の競技能力に加えて、3) 日本代表チームとしての戦術や戦略、4) 他強豪国の戦力・戦術性などを総合的に判断し、日本代表チームとして本大会でのメダル獲得に最善と考えられる選手とする。

(4) 本協会強化・育成委員会委員の選任に関する内規の第 6 条 2 に基づく特例措置により選任された強化・育成委員は、本人が候補選手として選考されている期間にお

いて、上記の選考過程に参加することはできない。

4. 選考大会

(1) 以下の大会を第19回アジア競技大会日本代表の選考大会として定める。

1. 令和4年4月 全日本セパタクロークワッド選手権大会
2. 令和4年5月 全日本セパタクロードブル選手権大会
3. 令和4年5月 全日本オープンセパタクロー選手権大会

(2) 参加種目の変更に伴い、強化・育成委員会における合議のもと、選考大会の変更を行う場合がある。その際には候補選手には通知される

5. 発表と通知

- (1) 代表選手枠数は（公財）日本オリンピック委員会による確定後に発表する
- (2) 選考終了後、強化・育成委員長は最終候補選手を報告し、理事会にて日本代表選手を選考する。理事会での選考後、男女代表ヘッドコーチが候補選手に対して、選考結果を通知する。
- (3) 候補選手で最終的に選考されなかった選手は、強化・育成委員長または男女へ

ッドコーチに対し説明を求めることができる。

5. その他

(1) 日本代表選手は、社会規範を尊重し他のセパタクロー選手の模範となることができる者、かつ参加各国・地域との友好と国際親善に寄与できる者とする。

(3) 日本代表選手は、日本オリンピック委員会の日本代表選手団に対する規約等に則り行動を徹底する。

(4) 選考後、本大会開始までに負傷などにより競技力を発揮できない事態が発生した場合、またはコンプライアンス規程違反等の事実が発覚した場合は、代表選手としての資格を取り消すことがある。

(5) 本大会は、2022 年 9 月 10 日～9 月 25 日まで開催される。

(附則)

1.この基準は、2021 年 12 月 18 日より施行し、2022 年 9 月 25 日をもって廃止する。